

中期経営計画 第3次骨子と第4次骨子（案）の比較

第3次中期経営計画の骨子				第4次への変更点	
流れ	見出し	項目	主な内容		
計画策定の背景	はじめに	計画策定の目的	経過、基本理念、基本方針など	Ⅱへ格上げ	
		市立旭川病院の現状	所在地、病床数、診療科目など	×	
	1国が定める公立病院改革概要	新ガイドラインの背景	国の動向など	Ⅰへ格下げ	
		新ガイドラインの4つの柱	地域医療構想を踏まえた役割の明確化について	Ⅴへ	
			経営の効率化について	Ⅶへ	
再編・ネットワーク化について	Ⅶへ				
2前回計画の総括			Ⅲへ		
3北海道地域医療構想		面積、人口動態などの抜粋	Ⅳへ格下げ		
現状認識	4当院を取り巻く環境	外部環境分析	年齢別人口推計、入院患者数推計	Ⅳへ	
		内部環境分析	疾患別患者数推計	Ⅳへ	
			疾患別、医療圏別患者流入分析	Ⅳへ	
			医療圏における疾患別シェア	Ⅳへ	
	市内5病院の機能評価係数Ⅱの比較	Ⅴへ			
地方公営企業会計制度の影響			×		
累積欠損金と資金不足比率	H23～H29の実績推移	欠損金は削除			
数値目標の設定	5新改革プランにおける数値目標と取組	医療機能・品質	救急車搬送件数の実績とH33までの計画値	Ⅵへ	
		経営の安定化	手術件数の実績とH33までの計画値	Ⅵへ	
			患者満足度の実績とH33までの計画値	Ⅵへ	
			経常収支比率などの経営指標の実績と計画値	Ⅵへ	
	収支計画表	医業収支などの計画値	Ⅵへ		
	BSC	計画期間の実施予定事業	1泊2日人間ドッグ		Ⅶへ・内容再検討
			夜間急病センター		Ⅶへ・内容再検討
			DPC分析システム導入		Ⅶへ・内容再検討
			薬品、材料のベンチマーク		Ⅶへ・内容再検討
			照明器具省エネルギー化		Ⅶへ・内容再検討
			アトリウム利活用		Ⅶへ・内容再検討
			採血業務効率化		Ⅶへ・内容再検討
			精神化ショートプログラム充実		Ⅶへ・内容再検討
			旭川大学学生とのコラボレーション（病院食）		Ⅶへ・内容再検討
			きらきら星発行強化		Ⅶへ・内容再検討
リハビリミニレクチャー、体操指導教室開催		Ⅶへ・内容再検討			
具体的行動	6経営改善に向けた取組	BSC	財務の視点	Ⅶへ	
		患者の視点	Ⅶへ		
		診療プロセスの視点	Ⅶへ		
		学習と成長の視点	Ⅶへ		
7当院の未来像	6経営改善に向けた取組	収益増の目標額 71,840千円		Ⅶへ・内容再検討	
		費用削減の目標額 420,790千円		Ⅶへ・内容再検討	
				×	

第4次中期経営計画の骨子（案）				第3次からの変更点	
流れ	見出し	項目	主な内容		
策定趣旨	Ⅰ中期経営計画について		趣旨、対象期間	一部新設	
		Ⅱ当院の基本理念と基本方針		新規章立て	
現状認識	Ⅲ前計画の総括			充実	
	Ⅳ当院を取り巻く環境	上川中部医療圏について	年齢別人口推計、入院患者数推計 疾患別患者数推計 疾患別、医療圏別患者流入分析	充実 充実 充実	
		Ⅴ市立旭川病院の現状	患者動向 収益と費用と資金 疾患別シェア 市内5病院の機能評価係数Ⅱの比較 地域医療構想を踏まえた当院の役割	充実 充実 充実 充実 明確化	
	数値目標	Ⅵ数値目標	医療機能・品質	救急車搬送件数の実績とR8までの計画値 手術件数の実績とR8までの計画値 患者満足度の実績とR8までの計画値	同じ 同じ 同じ
			経営の安定化	経常収支比率などの経営指標の実績と計画値	同じ
収支計画表			医業収支などの計画値	同じ	
目標達成に向けた具体的な行動や考え方	Ⅶ目標達成に向けた取組	経営の改善及び効率化	フォーミュラの推進	検討中	
		特定薬剤管理料2の算定増	検討中		
		造影剤使用の適正化	検討中		
		診療材料価格交渉の推進	検討中		
		口腔機能管理の増	検討中		
		査定返戻対策	検討中		
		特定薬剤管理料1の算定増	検討中		
		未収金対策	検討中		
		材料の適正使用	検討中		
		薬剤管理指導料	検討中		
後発医薬品の採用の徹底	検討中				
院外処方の徹底	検討中				
栄養指導数の増	検討中				
特別食加算	検討中				
BSC			充実		
		再編・ネットワーク化について		明確化	
		経営形態の見直しについて		明確化	
あとがき			計画の点検、見直し、公表		

その他検討事項→医師の働き方改革/地域支援病院/コロナ